

## 野毛山公園展望地区 バラが見頃を迎えました！

野毛山動物園の前にある吊り橋を渡ると、市民の憩いの場となっている野毛山公園展望地区「芝生広場」が広がっています。その一角には、60種230株が植えられた「バラ園」があり、次々と美しい花を咲かせています。

今年は、5月上旬から咲きはじめましたので、6月上旬頃まで美しい花と香りを楽しむことができます。新緑に映えるバラの花を觀賞しに、ぜひお越しください。



芝生広場の一角にバラ園があります。



ジプシーソウル



開港150周年を記念して選定された「はまみらい」



レッドクイーン



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会



お問合せ先

野毛山動物園 園長 田村 理恵 Tel 045-231-1307

## 【参考資料】

### 1 バラについて

- ◆5000 万年前に地球上に野バラが姿を現して以降、18 世紀の大航海時代を経て世界中に広まりました。近年さまざまなバラが品種改良され、流通している品種だけでもおよそ 3,000 種とされています。
- ◆バラを栽培するにあたり、土づくりが一番大切であり土壌の改良がその年の咲き具合に影響します。
- ◆野毛山公園とバラの歴史は古く、昭和 6 年「日米親善のバラ」が野毛山公園の沈床庭園に植えられたことに始まります。
- ◆かつて野毛山公園の沈床庭園にあった「日米親善のバラ」は戦争で失われてしまいましたが、第二次世界大戦後に「平和のバラ・ピース」がアメリカから贈られ、再びバラが日本中に普及するようになりました。

### 2 野毛山公園について

- ◆横浜公園や掃部山公園に次ぐ歴史ある公園です。
- ◆交 通：JR 根岸線・横浜市営地下鉄「桜木町」駅下車徒歩 15 分、  
または市営バス 89 系統「一本松小学校」行き「野毛山動物園前」下車すぐ  
京急線「日ノ出町」駅下車徒歩 10 分
- ◆問合せ先：045-231-1307

### 3 野毛山動物園について

- ◆入 園 料：無料
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休 園 日：毎週月曜日（祝・休日の場合は翌日）、12/29～1/1 ※5 月・10 月は無休
- ◆交 通：JR 根岸線・横浜市営地下鉄「桜木町」駅下車徒歩 15 分、  
または市営バス 89 系統「一本松小学校」行き「野毛山動物園前」下車すぐ  
京浜急行「日ノ出町」駅下車徒歩 10 分
- ◆U R L：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/nogeyama/>
- ◆住 所：横浜市西区老松町 63-10
- ◆問合せ先：045-231-1307